



【今月のトピックス】

黒沢まちづくり委員会は7月7日(日)、毎年恒例の「七夕交流会」を開催し、63人が参加しました。“小さいお子さんからおじいちゃんおばあちゃんまで、どんな世代でも楽しめるイベント”を合言葉に、七夕飾りやレクリエーションを工夫したり、子育て世代の参加を呼び掛けたりした結果、このとおり集合写真が紙面に収まらな
いほどたくさんの方の参加でにぎわいました！（詳細は次頁）

子どもも大人もみんなが笑顔で“いいね！”

多世代交流イベント「七夕交流会」

子どもも大人もみんなが笑顔で“いいね！” 多世代交流イベント「七夕交流会」

生涯学習部会と健康福祉部会での合同開催となった今年の七夕交流会は、七夕飾りやレクリエーションを生涯学習部会が担当し、その後に実施したプチマーケット（買い物支援）とあいのりタクシー事業を健康福祉部会が担当しました。昨年から倍増した参加者で賑わいをみせる小ホールでは、全員が思い思いの願いを短冊に記し、七夕飾りとともに笹にくくりつけていきました。



七夕飾りの後は、体育館に移動してレクリエーションを行いました。レクリエーションでは、浜田高校の元体育教員で現在は島根県議員の岡崎綾子さんと、市内でスポーツショップを営む浅津伸行さんのお二人がゲストとして3年半ぶりに来館。「心と体のいきいき講座」と題して、“すごい”や“わかるわかる”“いいね！”といったリアクションを全身を使って表現するリアクション体操や、黒沢のいいところやありがたいと思っていることをお互いに話し合うゲームを行いました。小さな子どもからお年寄りまで、全員が笑顔で楽しそうに話し合っている様子が印象的で、笑うことが心や体の健康に繋がることが実感できる時間となりました。



レクリエーションが終わった後は、小ホールでプチマーケットを開催しました。お魚のなかだ（国分町）のお寿司や総菜、ゆうひパーク三隅の井ぶり、ダップス（浅井町）の冷やしやきいも、ぷくぷく堂（旭町）のあんぱん、峠田等さんの地元野菜などを販売しました。販売には健康福祉部会の部員が携わり、買い物支援に一役買っておられました。行き帰りのあいのりタクシー運行も含め、少しずつイベント時の買い物支援・移動支援が定着してきています。



まちづくり

峠田さんの野菜作り教室を開催！

6月23日(日)、産業振興部会主催による「峠田さんの野菜作り教室」を開催し、23人が参加しました。講師の峠田等さんが、大豆やオクラの育て方など、自身がこれまで培ってきた知識と経験に基づく野菜作りの“我流のコツ”を、約2時間ノンストップで伝授してくださいました。きっと受講した皆さんの畑では美味しい野菜が収穫できることでしょう！受講後は、ゆうひパーク三隅さんの出張販売があり、天井などの丼物や飲食品の販売もありました。



サークル活動

リハビリテーションカレッジ学生が来館
はつらつさんと一緒に活動しました！

6月14日(金)、リハビリテーションカレッジ島根の学生23名が来館し、はつらつ健康教室さんと交流をしました。はつらつの皆さんは、学生がこの日のために考えてきた「リズム体操」や「釣りゲーム」などに約1時間チャレンジし、その後は皆でお茶をしながら会話を楽しみました。リハカレさんとは今後も定期的に交流を深めていく予定です。



まちづくり

はつらつマーケットに
魚屋さん初出店！



6月28日(金)、第2回目となる黒沢はつらつマーケットを開催しました。前月に引き続き、吉川優子先生による介護予防体操を行った後、グリーンコープなどの出張販売を実施しました。前回実施後の利用者の声にお応えし、今回は竹本水産(浜田市)による鮮魚等の販売を行いました。次回以降も定期的に販売されますので、お買い物だけでもぜひ足を運んでもらえたら嬉しいです。

まちづくり

かっぱランド夏祭り
イベント時の安全対策講習



7月18日(木)、かっぱランド夏祭り実行委員会にあわせ、イベントの安全運営に関する講習会を行いました。昨年に引き続きNPO法人石西防災研究所の伊藤輝昭さんにお越しいただき、水の事故の発生原因や川遊びイベントを安全に運営する上で大切なポイントを詳しく教えていただきました。今年も事故なく夏祭りを運営することを一番の目標として、地域一丸となって取り組みます。

サークル活動

はつらつ健康教室で
テレビゲームに挑戦！



7月19日(金)のはつらつ健康教室では、センター長の計らいでテレビゲームを初めてプレイしました。まちづくり委員会で今年購入したニンテンドーSwitchというゲーム機を使い、いま大人気のパズルゲーム「スイカゲーム」に挑戦。最初は初めて持つコントローラーに戸惑いを隠せない様子でしたが、思いのほか簡単な操作でいつの間にか皆さん夢中になっていました。

黒沢まちづくりセンター 活動カレンダー

2024
8

8月18日は「高校野球記念日」。1915年(大正4年)のこの日、現在の
全国高校野球選手権の前身となる「全国中等学校優勝野球大会」が初
めて開催され10チームが出場し、京都二中が優勝したそうです。

月	火	水	木	金	土	日
			1	2 はつらつ健康教室	3 職員不在日	4 職員不在日
5	6	7 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	8 18:30 かっぱランド夏祭 り第3回委員会	9 はつらつ健康教室	10 15:00~ 夏祭り前日準備 職員不在日	11 山の日 10:00-15:00 かっぱランド 夏祭り
12 振替休日 職員不在日	13 職員不在日	14 職員不在日	15	16	17 職員不在日	18 高校野球記念日 青色防犯パト ロール巡回 職員不在日
19	20	21 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	22	23 はつらつ健康教室	24 10:00-15:00 みすみっ子Summer★ (会場:三隅まちセン)	25 職員不在日
26	27	28 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	29 15:30 ラブック号 	30 9:30 はつら つマーケット 	31 職員不在日	1

ちい助弁当・福祉弁当 600円
(おかずのみ 500円)

2日目の正午までにご注文ください
(10個以上の注文は1週間前まで)

☎35-1509 (黒沢まちづくりセンター)

14日(水)のお弁当は
お休みです。
ご了承ください。

毎月最終金曜日は

「黒沢はつらつマーケット」
8/30 (金) 9:30~11:30

介護予防体操のあとはゆっくりお買い物！
帰りはあいのりタクシーが利用できます。
(料金200円 要予約) ※値下げしました

8/13(火)~15(木)は職員不在です

勤務時間調整のため、ご不便をおかけしま
すが何卒ご了承ください。

職員不在日でも貸館対応はできますので、
ご利用希望の際は事前にご連絡ください。

※ 8月の軽スポーツ教室は休止します。

※ 8月の手芸クラブ、大人のぬり絵教室は
お休みです。

第12回
かっぱランド夏祭り
川遊び
かっぱカレー
屋台村販売
2024
8/11 祝
10:00-15:00
黒沢まちづくりセンター
周辺河川敷(周辺河川敷)
入場無料 申込不要

※ 川遊びはライフジャケットの着用が必須です
ライフジャケットをお持ちの方はご持参ください
※ 小学生以下の子どもは保護者同伴でご来場ください

【お問い合わせ】黒沢まちづくり委員会
〒699-3215 浜田市三隅町下古和1618番地
(黒沢まちづくりセンター)
電話：0856(35)1509 / FAX：0856(35)1503
E-Mail：kurosawa-k@ph-hamada.jp

お礼 婦人会の皆さんが館内の
窓ふきをしてくださいました！

きれいになりました！ありがとうございました。





【今月のトピックス】

500人が黒沢で大はしゃぎ！

写真で振り返る『第12回かつぱランド夏祭り』

黒沢まちづくり委員会は8月11日(祝)、第12回かつぱランド夏祭りを開催し、地域内外から約500人の来場者が川遊びやかっぱカレー、屋台などを楽しみました。6月に実行委員会を立ち上げ、各班で打ち合わせや準備を重ね、当日は炎天下の中、全員で力を合わせて運営し、事故やトラブルなく無事に黒沢の一大イベントを完遂することができました。スタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。今月号は、センター職員が運営に携わりながら撮影したわずかな記録写真をもとにイベントの盛況ぶりを振り返ります。センターの中で行われていたカレー調理や休憩室での映画上映の写真がなくて申し訳ないのですが、、、賑やかな声が黒沢一帯に響き渡る最高の夏の思い出が、この写真から伝わるといいと思います。(齋)

500人が黒沢で大はしゃぎ！写真で振り返る『第12回かっぱランド夏祭り』



正午前のかっぱランド全景 川遊びやかっぱカレー(右下)の列で賑わいをみせています



川遊びは大人も子供もライフジャケットを着用し安全に十分配慮をして川遊びを行いました



手作りの飛び込み台から勢いよくジャンプ！



畳の上を走る“サスケ”は常に順番待ちで大人気



用意していたエサが無くなるほどの盛況をみせた魚釣り



350食を完売したかっぱカレー



お昼どきは屋台も大行列に



地元産の天然アユの塩焼き



J R西日本さんの缶バッジづくり



大人も真剣！空き缶風車づくり



午後にはスイカをふるまいました

センター事業

ピザ作りや川遊びに小学生が挑戦
夏休み事業『黒沢で遊ぼう!』を開催

7月30日(火)、三隅町内の児童を対象とした夏休みの事業『黒沢で遊ぼう!』を開催し、小学生28人、中学生ボランティア4人が参加しました。

午前には黒沢地区の食改さんの協力のもと、ピザ作り&おにぎり作りに挑戦。午後からはB&G海洋センターの協力のもと、かっぱランドで水の安全教室と川遊びを行いました。センターがとても賑やかな一日になりました。



中学生と一緒にピザ作り!



おにぎりづくり



焼きあがったピザ



食改さんに協力いただきました



みんなでいただきます!



水の安全教室



手をつないで背浮きに挑戦



eスポーツも楽しみました

センター事業

川は正しく遊べば怖くない!
三隅保育所の園児がかっぱランドで水遊び

8月8日(木)、かっぱランドで三隅保育所の園児18名を対象に、水辺で安全に遊ぶ体験学習を行いました。講師の伊藤輝昭さん(石西防災研究所)による水の安全教室では、ライフジャケットを着用して仰向けになり、背浮きで水に流される体験をしました。はじめは恐る恐る水につかっていた園児も、いつの間にか自ら楽しそうに背浮きをして遊んでいる様子が印象的でした。



背浮きがとても上手な年中さん!

かっぱランド夏祭り ごあいさつ 実行委員長 齋藤正美



今年も地元スタッフやボランティアの皆さんのご協力のおかげで、事故なく大盛況のうちにイベントを終えることができました。黒沢に賑やかな声が響き渡る素晴らしい一日になりました。今後も多くの方に黒沢の魅力を発信し、関係人口でつながる地域づくりに取り組んでいきますので、引き続きご協力をお願いします。

御協力ありがとうございました

- ・(株)浜田メイプル牧場様
- ・三隅川漁業協同組合様
- ・(株)千曲様
- ・(株)タカハシ包装センター様
- ・NPO法人石西防災研究所様
- ・サウナレント 杖田耕一様

黒沢まちづくりセンター 活動カレンダー

2024
9

21日(土)から30日(月)までの10日間「秋の全国交通安全運動」が実施されます。日が暮れるのがだんだんと早まってきますので、早めのライト点灯やハイビームの活用を心がけましょう。

月	火	水	木	金	土	日
<p>ちい助弁当・福祉弁当 600円 (おかずのみ 500円)</p>  <p>2日前の正午までにご注文ください (10個以上の注文は1週間前まで) ☎35-1509 (黒沢まちづくりセンター)</p>						1
2	3 手芸クラブ	4 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	5	6 はつらつ健康教室 18:30 かつぱランド夏祭り反省会	7 職員不在日	8 職員不在日
9	10 手芸クラブ	11 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	12	13 はつらつ健康教室	14 職員不在日	15 職員不在日
16  敬老の日 職員不在日	17 手芸クラブ	18 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	19	20 9:30 交通安全 &防犯講演会 はつらつ健康教室 大人のぬり絵	21 秋の全国交通安全運動(30日まで) 職員不在日	22  秋分の日 職員不在日
23  振替休日 職員不在日	24 手芸クラブ	25 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	26 15:30 ラブック号 	27 9:30 はつらつ マーケット 	28 職員不在日	29 職員不在日
30	<p>毎月最終金曜日は 黒沢はつらつマーケット 9/27(金) 9:30~11:30</p>  <p>介護予防体操をしたあとはゆっくりお買い物! 【出店】グリーンコープ / やきとり紘 / 竹本水産 ヤクルト / 大判焼き(竹田屋) など 帰りはあいのりタクシーが利用できます(200円)</p>					

イベント情報

黒沢まちづくりセンター主催

三隅の駐在さんによる
交通安全&防犯講演会

9/20(金) 9:30~11:00
(小ホール) 入場無料

三隅の駐在さんから交通安全や防犯に関するお話を聴いたり、「クイックアーム」という機械を使って俊敏性を計測する交通安全ゲームを体験できます。



人権映画上映会

『ボブという名の猫
幸せのハイタッチ』
(2016年製作/103分/イギリス)

10/1(火) 18:30~21:00
(小ホール) 入場無料

ホームレス同然のストリートミュージシャンが1匹の野良猫との出会いによって再生していく姿を描く、世界的ベストセラーとなったノンフィクション『ボブという名のストリートキャット』を映画化。世界メンタルヘルスデーにあわせて社会医療法人清和会との協働で運営します。お気軽にお越しください。

島根県社会福祉協議会
くにびき学園 オンライン公開講座

『住民自治による
まちづくりの視点』

10/8(火) 13:00~14:45
(小ホール) 入場無料

講師 佐藤 良子 氏
(立川市大山自治会相談役)

自治会加入率100%、自治会費回収率100%、孤独死ゼロを手掛けるなど、アイデアと行動力で「日本一の自治会」と称される自治会を育て上げた講師先生が、地域づくりのポイントについて講演されます。

広報

まちづくりセンターだより

黒沢

令和 6 年

10 月号

No. 545

発行：黒沢まちづくりセンター

〒699-3215 浜田市三隅町下古和1518番地

電話：0855-35-1509 FAX：0855-35-1503

E-mail：kurosawa-k@ph-hamada.jp

[今月のトピックス]

河野建設さんによる“はたらく車”の操作体験

子ども達にお仕事の魅力をPR!

今月の表紙は、8月24日(土)に三隅まちづくりセンターで開催した「みすみっ子Summer★」という職業体験イベントで、河野建設さんが用意してくれた生コン車（アジテータトラック）の操作を体験している1枚です。ドラムから出てきているのは生コン…ではなく、なんとカラーボール?!
(詳しくは次頁)

河野建設さんによる“はたらく車”の操作体験で子ども達にお仕事の魅力をPR！

8月24日（土）、「みすみっ子Summer★～あそんで！まなんで！はたらいて！～」と題した職業体験イベントを三隅まちづくりセンターで開催しました。このイベントは、三隅地域のまちづくりセンター6館が連携し、子どもたちが自分のキャリアや将来の夢について考えてもらうことを目的として企画しました。6センターそれぞれが地域の公共機関や民間企業と連携し、鑑識体験や木工体験など様々な仕事が体験できるブースを用意しました。黒沢まちづくりセンターは地元企業の河野建設さんにご協力をお願いし、「はたらく車」をテーマとして、生コン車（アジテータトラック）とクレーン車の展示・操作体験ができるブースを運営しました。



齋藤センター長がこのイベントへの協力をお願いで会社を訪問した際には、筆坂社長は「生コン車なんか見ても、子ども達が面白いと思ってくれるかなあ…」と当初は半信半疑の様子。そこで筆坂社長、少しでも生コン車の魅力を伝えるアイデアを用意してくれていました。それが、ドラムから生コンの代わりにカラーボールが出てくる仕掛けでした。これには子ども達も大喜び！何度も順番の列に並び直してドラムの回転操作を楽しんでいる姿が印象的でした。あまりの人気に従業員さんはカラーボールを投入口に入れ直す作業を100回以上繰り返していて、相当お疲れだったことと思います！

もう一台のクレーン車は、クレーンの先に吊り下げたバケツを所定の場所に移動させる操作を体験してもらいました。従業員さんからの説明や補助を受けながら、子ども達はバケツが揺れないように集中して慎重に操作をしていました。こちらは子どもはもちろん保護者も興味津々。子どもと一緒に運転席に乗り込んで真剣な眼差しでバケツを見つめながらレバーを操作している姿が印象的でした。来場者からは「クレーンをうごかすのが楽しかった」「はたらく車に乗れてかっこよくてうれしかった！」「暑かったけど孫の笑顔がたくさん見られて楽しかった」といった声をいただきました。



1日がかりの体験イベントで、想定以上の来場者で賑わい、筆坂社長をはじめ河野建設の従業員さんには休みなく運営に携わっていただきました。酷暑の中の屋外イベントで体力的に大変ではありましたが、はたらく車の魅力や土木作業への興味関心は間違いなく多くの子ども達に伝わったと思います。河野建設さん、改めてご協力ありがとうございました！

センター 事業

三隅駐在さんによる「交通安全&防災講演会」 クイックアームで俊敏性チェック!

9月20日(金)、センター主催で「交通安全&防災講演会」を開催しました。今年の春から三隅駐在所で勤務されている藤村亮介巡査長をお招きし、最近の交通事故に関する講話や詐欺被害防止のビデオ視聴による啓発を行いました。

交通安全のコーナーでは、右写真にある「クイックアーム」という機械を使って反射神経や俊敏性を計測するゲームを体験しました。ランダムに光るボタンを素早く押していくと、そのスピードに応じた年齢がはじき出されるとあって、参加者の皆さんは実年齢より若い成績を出そうと真剣に取り組んでいました。

藤村巡査長は、「年を重ねると反応速度や色覚の機能が低下するので、車を運転する際にはスピードを出しすぎずに慎重に運転することが大切」とお話されました。



学校 支援

三隅中1年生6名がセンターを訪問 インタビューを通じて地域住民と交流

9月3日(火)、三隅中学校1年生6名が地域学習の一環で黒沢まちづくりセンターを訪問し、地域住民やセンター職員と意見交換を通じた交流を行いました。

この「地域インタビュー」という学習は、中学生が三隅地域の各まちづくりセンターに出向いてそれぞれの地域の特色や課題を学び、課題解決に向けて自分たちにできることを考え行動することを目的として3年前から始まった三隅中独自の学習です。黒沢では今回、福祉弁当配達&健康チェックの活動に携わっている三浦茂紀さん、三浦芳子さん、石川直美さんにご協力いただき、配達員としての活動について話していただきました。活動のやりがいや苦労した話など、3人の話を生徒は真剣に聞いていました。



まちづくり

青パトさんが合同パトロールを行いました【8/18(土)】

黒沢地区で青色防犯パトロールを行っている奥静雄さん、河野勲さん、高橋久美さん、野上省三さんの4名が、夏の合同パトロールを行いました。詐欺被害防止のアナウンスを流しながら黒沢町内を回りました。



まちづくり

かっぱランド夏祭りの反省会を行いました【9/6(金)】

今年も盛況に終わった夏祭りでしたが、当日に起こったトラブルや今後に向けての課題を共有するため、各班に分かれて振り返りを行いました。今後の開催に向けての大切な意見がたくさん出ました。



黒沢まちづくりセンター 活動カレンダー 2024 10

10月10日は「世界メンタルヘルスデー」です。メンタルヘルス(精神的健康、精神障害の予防と回復など)に関する偏見を無くし、正しい知識を普及するために定められた国際的な記念日です。

月	火	水	木	金	土	日
	1 18:30 やれんねシアター映画上映会	2 パソコンクラブ 役員会 ちい助弁当 福祉弁当	3	4 はつらつ健康教室	5 三隅小運動会 職員不在日	6 カーブミラー清掃 黒沢米袋詰め 職員不在日
7 黒沢で遊ぼう!	8 13:00 くにびき学園公開講座	9 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	10 世界メンタルヘルスデー	11 はつらつ健康教室 黒沢ヤングミーティング	12 職員不在日	13 職員不在日
14 スポーツの日 職員不在日	15	16 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	17	18 はつらつ健康教室 大人のぬり絵	19 20 はじめての親子キャンプ 黒沢米袋詰め	
21	22	23 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	24 15:30 ラブック号	25 9:30 はつらつマーケット	26 職員不在日	27
28	29	30 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	31	ちい助弁当・福祉弁当 600円 (おかずのみ 500円) 2日前の正午までにご注文ください		

豊かな人生の学び舎
くにびき学園

県内14会場にてオンラインでも開催!!

受講無料

公開講座

令和6年 10.8(火) 13:00~14:45

申込料 9,270円

本会場 いわみーる(浜田市) オンライン会場 県内14会場(要予約)

くにびき学園とは?

くにびき学園は、豊富な経験を持つシニア世代が、実践的なフィールドワークや現地学習、地域団体との交流の場などを通じ、修了後に地域の中で楽しくやりがいを持って、いきいきと活動できるような学びを提供しています。本学園は、島根県の補助を受けて、社会福祉法人島根県社会福祉協議会が運営しています。

住民自治によるまちづくりの視点 ~孤独死ゼロへの大山自治会の挑戦~

講師 佐藤良子氏(東京都立川市大山自治会相談役)

東京都立川市大山自治会長を15年間務め、現在は相談役。在任中に自治会加入率100%、自治会費回収率100%、孤独死ゼロ、格差自治会費を手掛けるなど、そのアイデアと行動力で「日本一の自治会」と称される自治会を育て上げた。これからの地域づくりのヒントになればと各都府県を講演を行っている。団地住民のニーズにあった自治会の再生計画を10年かけて実行し、「人が人にやさしいまち、必要とされる自治会」「寄りかこから暮らしまで」をモットーに団地住民の相談窓口の開設(24時間対応)、「終活記録ノート」の普及活動、皆でお見送りをする自治会葬の実現や見守りネットワークの充実等を行っている。

くにびき学園 公開講座 来場者大募集中!

当日飛び入り参加も大歓迎です!
自治会活動のスペシャリストから地域づくりのヒントをみんなで学んで、これからの活動に活かしてみませんか?ぜひご来場ください!

人と人との間に人づくりが最も大切

社会福祉法人 島根県社会福祉協議会
www.kunibiki-gakuen.jp

毎月最終金曜日は
黒沢はつらつマーケット
10/25(金) 9:30~11:30

あいのりタクシー利用拡大キャンペーン開始!


- ☆ 行きの便を手配することにしました
- ☆ 往路、復路ともに利用料無料にしました

ご利用希望の方はセンターにご連絡ください

介護予防体操をしたあとはゆっくりお買い物!
【出店】グリーンコープ / やきとり紘 / 竹本水産
ヤクルト / 大判焼き(竹田屋) など

LINEで黒沢の情報を知ろう!
LINEオープンチャット運用開始

黒沢まちづくり委員会やセンターのイベントなどの情報発信ツールとして、新たにLINEを活用することにしました。
LINEを使っている方はどなたでも登録できますので、ぜひ登録をお願いします!



LINEオープンチャット
「黒沢ベース」

報 小 叢 黒 沢

11 月号
No. 546

[今月のトピックス]

黒沢地域民芸能祭・文化展のこれまでとこれから
地域の伝統行事を引き継いでいくためには

発行：黒沢まちづくりセンター
〒699-3215 浜田市三隅町下古和1518番地
電話：0855-35-1509 FAX：0855-35-1503
E-mail：kurosawa-k@ph-hamada.jp



第1回三隅南小校下民芸能祭「銭太鼓」

今月は今年度開催予定としている「黒沢地域民
芸能祭・文化展」に関する特集を組みました。
情報収集のため書庫をあさっていると、なんと
第1回からの記録写真が出てきたので、表紙に
使わせていただきました。

ちなみに第1回は昭和58年2月26日に、第2回
は翌年の3月4日に開催されているようで、当
時は毎年開催だったことに驚いています。
40年前の写真ですが、今もセンターやまちづく
りの活動に関わってくれる方がこの中にたくさ
んいらっしゃることにビックリ！皆さん当時も
もちろんですが今も変わらずお若いです！（齋）



8, 9, 10区による「餅つき唄」

黒沢地域民芸能祭・文化展のこれまでとこれから 地域の伝統行事を引き継いでいくためには

2年に一度開催している「黒沢地域民芸能祭・文化展」。昭和58年に初めて開催された第1回から、直近では令和5年3月に節目となる第30回を開催しており、長く続く黒沢地区の定番行事となっています。

しかし前回はコロナ禍の中での開催とあって様々な制限が課せられ、これまでの定番であった各自治会単位での舞台発表や地元住民のステージ出演は残念ながらできませんでした。代わりに落語や民謡などを披露する地域外の出演者がステージを賑わせ、地域住民はそれらを観覧して楽しみましたが、「果たしてうちの芸能祭はこれでよかったのか」という思いを抱いた人も少なくなかったのではないのでしょうか。



こうした地域の文化祭的なイベントは多くのまちづくりセンターで同様に開催されており、その趣旨は主にサークル活動の発表や作品展の展示など「地域住民の日頃の学びの成果発表の場」という位置付けで開催されるものがほとんどです。

しかし黒沢は年々とサークル活動が減り、成果を披露するもの自体が少ない状況です。また黒沢の芸能祭は自治会単位の出演が定番となっていることが特色と言えますが、「今後は自治会で出演するのは難しい」という声もちらほら届いています。

これまでのように地域内だけでプログラムをつくりあげるのは難しい状況の中で、今後の芸能祭をどのようにしていくのか、そのあり方を改めて地域全体で考える時が来ているのかもしれない。



黒沢ヤングミーティングで子育て世代が集結 南小太鼓の継承も今後の議論に？

10月11日(金)、齋藤センター長の肝いり企画「黒沢ヤングミーティング(仮)」を開催し、黒沢地区の子育て世代を中心に7世帯が集まり、鍋やオードブルなどをつつきながら特段のテーマもなく自由におしゃべりをしました。この活動に大きな意図はなく、なかなか黒沢地区に暮らしながら関わるのが少なかった同世代のつながりを少しでも深めることができればと思い企画したのですが、なぜか最後には体育館で「南小太鼓」のプチ演奏会に発展するなど大人も子どもも大盛り上がりの一夜となりました。



かつては芸能祭の華であった伝統の南小太鼓。こうした文化の保存・継承も芸能祭の重要な役割と考えると、若い世代がこのイベントにどのように関わっていくとよいのか、今後定期的な開催するヤングミーティングでも議論してみる必要がありそうです。

センター 事業

子ども達のはしゃぎ声がセンターに響き渡る！「黒沢で遊ぼう！パートⅡ」を開催

10月7日(月)、三隅町内児童を対象とした体験学習イベント「黒沢で遊ぼう！パートⅡ」を開催し、小学生27名が参加しました。7月に開催した第1回はすぐに予約が埋まった人気企画。この日は運動会の振替休日で、前回同様申し込みが殺到しました。午前にはビデオ鑑賞による人権学習を行った後、昼食の餃子づくりに挑戦。調理には和田アミユさんと漬田房子さんにご協力いただき、お二人に作ってもらった餃子のあんを皮に包む作業を子ども達が担当しました。おうちで餃子作りを経験している参加者も多く、てきぱきとあんを包んでいる姿が印象的でした。



昼食を終えて午後からは体育館に移動し、「宝あつめ鬼ごっこ」というチーム対抗の鬼ごっこゲームに挑戦。この春に岡見まちセンに転勤となった河野晋哉主事が講師として久々に来館し、ルールの説明や審判をしてくださいました。3チームそれぞれが6年生を中心に作戦を練り、勝利目指して一致団結。どの試合も白熱した展開に、体育館は大盛り上がりでした。参加者からは「また黒沢で遊びたい」「次はカレーライスが作りたい」といった声。また近いうちに子どもが黒沢に集う企画を考えます！

交通 安全

秋の全国交通安全運動にあわせ カーブミラーを清掃【10/6(日)】

安全安心部会が毎年実施しているカーブミラー清掃を行い、町内のカーブミラーがきれいになりました。



産業 振興

お米「いいね、黒沢。」を出身者に 梱包・発送作業を実施【10/6(日)】

産業振興部会は、9月下旬から定期的にお米「いいね、黒沢。」の袋詰め作業を行っています。この日は黒沢出身者の皆さんから注文があった商品の梱包・発送作業を実施しました。今年はコメ不足の影響で例年以上の注文が入っており、部員全員出席で作業にあたっています。



センター 事業

やれんねシアター『ボブという名の猫』上映会 感想の共有も行いました【10/1(火)】

社会医療法人清和会が10月10日の世界メンタルヘルスデーに合わせて企画している「やれんねシアター」を黒沢まちづくりセンターで開催し、23名が参加しました。『ボブという名の猫』という映画を鑑賞し、鑑賞後は小グループに分かれて映画の感想や映画を通して学んだこと、気づいたことなどを話し合い、みんなで共有しました。



11月1日は「しまね教育の日」です。これは、未来を託す子ども達
の教育を、家庭・地域・学校・行政が手を携えて推進することを目
的として、島根県が平成14年に制定したものです。

月	火	水	木	金	土	日
ちい助弁当・福祉弁当 2日前の正午までにご注文ください 600円 (10個以上の注文は1週間前まで) (おかずのみ 500円) ☎35-1509 (黒沢まちづくりセンター)				1 しまね教育の日	2 8:30 トロアオイ収穫	3 文化の日 職員不在日
4 振替休日 職員不在日	5 13:30 終活セミナー わら細工クラブ	6 パソコンクラブ すずめの会 ちい助弁当 福祉弁当	7	8 18:30 山崎ていじ さんを応援する会	9 10:00 みすみ フェスティバル出店 職員不在日	10 職員不在日
11	12 わら細工クラブ	13 パソコンクラブ すずめの会 ちい助弁当 福祉弁当	14	15 はつらつ健康教室 紅葉狩り旅行	16 人権を考える集 い 職員不在日	17 9:00 六地藏道整備 職員不在日
18	19 わら細工クラブ	20 パソコンクラブ すずめの会 ちい助弁当 福祉弁当	21	22 はつらつ健康教室	23 労働感謝の日 職員不在日	24 9:30 六地藏道ウォーク 職員不在日
25	26 わら細工クラブ	27 パソコンクラブ すずめの会 ちい助弁当 福祉弁当	28 15:30 ラブック号	29 9:30 はつらつ マーケット	30 職員不在日	

イベント情報

5
(月) **終活のおススメ パート1**
— 自分らしい未来を考えよう —
13:30 ~ 15:00 小ホール

身の回りの整理や介護・医療
のこと、葬儀や相続のことな
ど、人生の最期を心穏やかに
迎えるための【終活】につい
て考えてみませんか。

[講師] 横田欽市さん
(遺品整理士)
[参加費] 無料
[申込] 不要

8
(金) **山崎ていじさんを応援する会**
18:30 ~ 20:30 小ホール

三隅町出身の演歌スターが
今年も黒沢に凱旋します。
美味しい食事とともに、歌
やおしゃべりでていじさん
を囲んで楽しいひとときを
過ごしましょう。

[会費] 1,000円(食事代)
[定員] 30名程度
(上限に達し次第受付終了)
[申込] 電話で受け付け
ます (☎35-1509)

24
(日) **黒沢の秋 六地藏道ウォーク**
9:00 ~ 12:00 センター出発

かつての生活道だった山道と
その道中にある六地藏を通る
約2時間のウォーキング。
歩くのが難しい方は小ホール
で軽運動を行います。同時に
プチマーケットも開催!

[参加費] 200円
[申込] 11月15日(金)ま
でにお電話ください
※ 詳しくはチラシをご
覧ください

29
(金) **黒沢はつらつマーケット**
9:30 ~ 11:30 小ホール

楽しい体操のあとは
のんびりお買い物!
グリーンコープ
やきとり紘
ヤクルト ほか

9:30~ 介護予防体操
10:30~ マーケット
※ センターまでの送迎を
行います(無料)。
事前にお電話ください。